

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		556	ちびゴリラのちびちび	520	世界の絵本 にじいろのさかな		
発行者・著者		ほるぷ出版	ルース・ボーンスタイン作 いわた みみ 訳	講談社	マーカス・フィスター 作 谷川俊太郎 訳		
判型・ページ数・価格		10.7×12.3cm	28ページ	800円	25.0×19.0cm	24ページ	1,800円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	誰からも愛される存在である主人公を通して、生まれてきた喜び、生きることのすばらしさを感じ、命を大切にすることや身近にいる人に温かい心で接し、親切にする気持ちを育てることができる内容である。		よりよく生きようとする思い、生きる上で大切な喜びを感じられる内容が取り上げられている。自分の特徴に気付くことや公正、公平な態度で接する心情を育てることができる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	1ページあたりの文字数が少なく、絵を見ることで作品に込められたメッセージが伝わってくるようになっている。		挿絵が3/4を占めている。DVDブックも付いているため、映像と語りで内容のイメージを持ちやすくなっている。読み聞かせのモードもあり、発達段階や障害特性に合わせた様々な使い方ができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	主人公を通して親や周りの人からこれまで受けてきた愛情を改めて振り返ることができる。		目を引く挿絵になっているため、興味を持ちやすい。自分自身の経験や課題について、見つめることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	サイズが小さいため、手に取りやすい。またページも厚ボール紙が使われていてめくりやすいため、自分から手に取って読むことが容易である。		悩みや葛藤、人間関係の課題等を含めて、深く考えることができ、よりよく生きる喜びや勇気を与えられるものである。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	周囲の人から愛情を受けたり、大切にされていることを実感したりという人と人との関わりにおいて最も基盤となる事柄を主題としており、周りの人への親切につなげていける内容である。		自分の特徴に気付くところから、短所を改めること、人間として生きる喜びを感じることに発展性が考えられる。			
	(2) 全体の分量	[生命の尊さ]や[親切、思いやり]の内容項目を指導する一つの教材として適切な分量である。		[よりよく生きる喜び][個性の伸長][公正、公平、社会正義]の内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	1ページ当たりの文字数が少なく、漢字は一切使われていない。挿絵は暖かく柔らかな色使いで親しみやすい。		挿絵が豊富で色彩も豊かで効果的に表現されている。鱗の部分が光る絵本となっている。文字はページの1/4に収められている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。ページのほとんどを挿絵が占めるレイアウトである。		多色刷りであり、鮮明で見やすくなっている。話の内容に応じて、イラストが分かりやすく表現されている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は8ポイント、行間は3mmである。		文字の大きさは11ポイント、行間は5mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	厚さ1mm強の厚ボール紙を使用しているためめくりやすく耐久性に優れている。		多色刷りのカバー表紙付きである。表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。			
備考 (発行年)				DVDが添付されている。 (約28分)			
		(S53)		(H23)			

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		521	にじいろのさかな しましまをたすける！	714	しかけほん やっちゃんた…でもだ いじょうぶ！		
発行者・著者		講談社	マーカス・フィスター 作 谷川俊太郎 訳	大日本絵画	バーニー・ソルトバーグ 絵 おがわやすこ 訳		
判型・ページ数・価格		24.9×19.2cm	25ページ	1,800円	18.0×17.7cm	24ページ	1,500円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行う善悪の判断や相手のことを思いやり、進んで親切にする気持ちを育てることのできる内容となっている。		伸び伸びと生活することや明るい心で生活すること、他国の文化に親しむこと、美しいものに感動する心を育てることができる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	DVDが付属していて、映像と音声により内容の理解がしやすい。読み聞かせができる機能もあり、発達段階や障害特性に合わせた様々な使い方ができる。		文章は1行で示されており、ページごとに異なる工夫がされたしかけ絵本となっているため、視覚的な情報から内容をとらえやすくなっている。また、触って楽しむこともできる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	友達との関係性が主題となっており、自らの生活経験に照らし合わせて読み進めることができる。		自分自身の経験とつなげられ、目を引く挿絵やしかがけが興味・関心を持たせられるようになっている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	付属のDVDを再生することで映像と音声でも物語を追うことができるため、読字能力に左右されることなく読みたいという気持ちを引き出すことができる。		身近な体験から、自主性や創造性を育て、自由な発想と多面的な視点を育てる内容となっている。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	友達に優しくする、困った時に助け合うなど人と人との関わりの中でも基本的な事柄を学ぶことができ、実際の生活へと発展させていくことができる内容である。		絵本と同じ経験から、他の場面での発想の転換へと発展性を持たせることができる。			
	(2) 全体の分量	[善悪の判断] [親切、思いやり] の内容項目を指導する一つの教材として適した分量である。		[正直、誠実] [国際理解、国際親善] [感動、畏敬の念] の内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵が豊富で色彩も豊かで効果的に表現されている。鱗の部分が光る絵本となっている。文字はページの1/4に収められている。		日本語と英語それぞれ1文で表記されている。挿絵は豊富で色彩も豊かに表現され、違う素材を使用したしかけもある。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りであり、鮮明で見やすくなっている。話の内容に応じて、イラストが分かりやすく表現されている。		多色刷りである。発色が非常に鮮やかで、目を引く色使いがなされている。しかけの配置が大変工夫されている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは11ポイント、行間は5mmである。		文字の大きさは20ポイントである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	多色刷りの表紙カバー付きである。カバーを外した表紙本体も多色刷りである。上製本のため耐久性に優れる。		厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。			
備考 (発行年)	DVDが添付されている。 (約28分)						
	(H23)		(H24)				

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		598	おはなし名作絵本2 おにたのぼうし		737	ねずみくんのきもち	
発行者・著者		ポプラ社	あまんきみこ 文 いわさきちひろ 絵		ポプラ社	なかえよしお 作 上野紀子 絵	
判型・ページ数・価格		24.5×21.5cm	32ページ	1,000円	19.1×16.8cm	36ページ	905円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	相手のことを思いやり、相手の立場に立って親切にすること、我が国の伝統と文化について知ることができる。		小さく弱い存在である主人公のねずみの気持ちを追うことを通して、身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることの大切さについて学ぶことができる内容となっている。			
		関連教科 (国語)		関連教科 (国語)			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	文章に合わせたイラストが描かれており、内容がイメージしやすくなっている。思いやりのある行動が明確である。		絵に比べて文章の割合が多く、内容を理解するためには一定の言語能力が必要である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	家庭や学校での節分行事や経験と結びつけることで、興味・関心を持つことができる。		親しみのある動物のキャラクターになぞらえて人と人との関係が語られており、興味を持ちやすくなっている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	登場人物の思いやりのある行動を知り、自分自身の生活に置き換えて、自主性や思考力を育むことができる。		説明的なセリフが多いが、分かりやすい言葉となっているので意味を理解し、自分ならどうするか、ということを考えるのに向いている。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	行事に対する知識を持つことから、相手を思いやる行動へと幅広い発展性が見込まれる。		周りの人に親切にする、それぞれの違いを認め合うという人間関係を築いていくうえで基盤となる事柄が主題となっており、自らの生活に照らし合わせてすぐ実践に移していくことができる内容である。			
	(2) 全体の分量	[親切、思いやり] [伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度] の内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。		[親切、思いやり] の内容項目を指導する一つの教材として適切な分量である。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字はページの半分以下で収められ、半分以上が挿絵となっている。柔らかい絵で、文章の内容を効果的に表現している。		漢字にはルビが振られている。文章は簡易な表現であるが、説明的なセリフが多い。背景などはほとんど描かれていない。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りで鮮明で見やすくなっている。絵と文字の配置が内容の分かりやすさにつながっている。		2色刷りである。1ページあたりの文字が占める割合は4/5程度である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは12ポイント、行間は5mmである。		文字は14ポイント、行間は5mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	多色刷りのカバー表紙付きである。表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。		多色刷りの表紙カバー付きである。カバーを外した表紙本体も多色刷りである。上製本のため耐久性に優れる。			
備考 (発行年)		(S44)			(H19)		

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		514	あらしのよるに		569	学校では教えてくれない大切なこと(9)ルールとマナー	
発行者・著者		講談社	木村裕一文 あべ弘士 絵		旺文社	関和之 マンガ・イラスト	
判型・ページ数・価格		20.0×15.5cm	48ページ	1,000円	21.0×15.0cm	159ページ	850円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	相互理解のために自分の考えを相手に伝え、思いやりを持って接すること、公正、公平な態度で接することができる。 関連教科(国語、図工)			規則の尊重を中心に取り上げ、自分自身に関する事、人との関わりに関する事、集団や社会との関わりに関する事について幅広い内容を扱っている。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	登場人物がヤギとオオカミで、力関係が分かりやすく、文章に合わせたイラストが描かれており内容がイメージしやすくなっている。			テーマごとに漫画で描かれており、良いことと悪いことが○×で示されたり、チェック表が取り入れられたりし、内容が分かりやすくなっている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	これまでの人との関わりについて、自分の経験を振り返り、課題を見つめ直すことができる。			自分自身の日常生活に直接結びつく内容であり、漫画で分かりやすく表現されていることで、より興味・関心を持つことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分自身の考えを深め、今後の行動について多様な考え方が育成できる内容である。			「家の中」「学校」「家の外」「みんなと仲良く」の4章からなり、それぞれの場面で活用しようとする自主性を育成することができる。また、場に応じた対応を思考する力を養うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	日常生活に置き換えて、自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなど、言語活動を充実させることができる。			ルールとマナーを知り身に付けることから、実際の場面での般化へと発展させることができる。 全12冊のうちの9冊目である。		
	(2) 全体の分量	[相互理解, 寛容] [親切, 思いやり] [公正, 公平, 社会正義] の内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。			主として自分自身に関する事、人との関わりに関する事、集団や社会とのかかわりに関する事の内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字はページの半分以下となっている。挿絵は、内容の状況に合わせて黒が基調で描かれている。			挿絵が豊富で親しみやすく、色彩も豊かで効果的に表現されている。漫画で描かれているため、1文は短くなっている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	挿絵の背景は黒となっており、黒白とカラーの挿絵が交互に使われている。話の内容に応じてレイアウトが工夫されている。			多色刷りであり、鮮明で見やすくなっている。主に漫画で構成されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは11ポイント、行間は5mmである。			文字の大きさは主に12ポイントである。内容により大きな文字と小さな文字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	多色刷りのカバー表紙付きである。本表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。			多色刷りのカバー表紙付きである。本表紙は厚紙を使用している。		
備考 (発行年)		(H6)			(H28)		

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		679	びりっかすの神さま	549	イラスト版 子どものアサーション		
発行者・著者		偕成社	岡田淳 作・絵	合同出版	岡田雅代 監修・編著 鈴木教夫 豊田英昭 編著		
判型・ページ数・価格		22.5×15.5cm	163ページ	1,000円	25.7×18.2cm	102ページ	1,600円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	学級がまとまっていく物語を通して、努力する意味を追求する内容となっている。その過程の中で、思いやりや友情、集団生活の充実についての内容も取り上げられている。		具体的に例示された様々なシチュエーションにおいて、自分の考えや意見を相手に適切な方法で伝えることや自分と異なる意見や立場を尊重することについて学習することができる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	長文を読解できる力が必要とされる。「びりっかす」というキャラクターとそれを取り巻く登場人物により話が展開され、所々に描かれているイラストが、内容理解につながっている。		文章が主体で一定の言語理解能力を要求するが、漫画風のイラストと吹き出しで場面や心情が表現されており、内容理解がしやすくなっている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	自分自身の生活経験と結びつく内容であり、現実には存在しない「びりっかす」というキャラクターが登場することで、興味・関心を持ちやすくなっている。		生活の中で、日常ありそうなシチュエーションが具体的に例示されており、自らの生活経験に照らし合わせて学習することができるようになっている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め判断し、自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなど、表現する力を育むことができる。		例示された場面に対して、互いにとって適切な表現について説明されているとともにこんな場面ではどのように表現するのが適切か、自分で考えて記入するページも設けられている。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	日常生活に置き換えて自分の経験を話したり、それを基に自分の考えを深めたりし、よりよく生きる喜びや勇気へと発展させることができる内容である。		基礎編、実践編、解説編と段階を追って適切なコミュニケーションの力を身に付けられるようになっている。また、例示された場面は日常生活の中でよくある場面であり、実生活の中で活用していきやすい。			
	(2) 全体の分量	主として自分自身に関すること、人との関わりに関すること、集団や社会とのかかわりに関することの内容項目を指導する1つの教材として適切な分量である。		38の場面が例示されていて、年間を通じて使用できる分量である			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	1ページ14行の文章となっており、長文の作品である。所々に内容を表す挿絵が描かれている。		漢字にはルビが付いていない。挿絵は漫画風のイラストで内容理解に役立っている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	白黒印刷である。小さな挿絵から1ページ分の挿絵まであり、内容を表す挿絵となっている。		白黒印刷である。見開き2～3ページで1テーマを扱っており、文章やイラストの配置、内容など統一されたレイアウトとなっていて読みやすい。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは12ポイント、行間は4mmである。		主要な文字は12ポイント、説明文は9ポイントである。行間は4mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	多色刷りのカバー表紙付きである。表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。		多色刷りの表紙カバー付きである。本表紙は青白2色刷りで厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。			
備考 (発行年)				(S63)	(H21)		

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		501	性の絵本1 生きるってどういうこと		502	性の絵本2 子どもから大人へ生きる	
発行者・著者		大月書店	山本直英 文 木原千春 絵		大月書店	高橋 美知子 文 木原 千春 絵	
判型・ページ数・価格		20.8×21.7cm	34ページ	1,600円	20.8×21.7cm	34ページ	1,600円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	生まれてから老いるまでの過程について順をおって学習することができ、男女の身体のちがいや恋愛などについての概要も学習することができる。		子どもから大人への段階的な変化や生殖の仕組みなど、男女の性差について丁寧に説明されている。生命が多くての生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重することを学ぶことができる内容となっている。	子どもから大人への段階的な変化や生殖の仕組みなど、男女の性差について丁寧に説明されている。生命が多くての生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重することを学ぶことができる内容となっている。		関連教科 (保健体育)
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切であること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	ページごとに大きな文字でテーマが書かれ、内容に関するイラストも描かれているため、イメージしやすくなっている。		ページごとに大きな文字でテーマが書かれ、内容に関するイラストも描かれているため、イメージしやすくなっている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身体の変化、体の特徴に照らし合わせ、大人へ成長するということや男女の性差について学ぶことができ、将来の生活を想像できる内容になっている。		これまでの生活経験や自身の変化、体の特徴に照らし合わせ、大人へ成長するということや男女の性差について学ぶことができ、興味・関心が持てる内容になっている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	男女の身体のちがい、「恋愛」や「出産」などの事柄に関して、将来を想像しながら学ぶことができるように構成されている。		男女で違うのはなぜかといった性差や生殖などの事柄に関して、自分の体と照らし合わせながら考えることができる内容である。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	子どもから大人へと体と心の変化を系統的に学ぶことができる内容である。全5冊のうちの1冊である。		子どもから大人へと体と心の変化を系統的に学ぶことができる内容である。全5冊のうちの1冊である。			
	(2) 全体の分量	15のテーマから成り立っており、テーマごとに学習を進めることができる		15のテーマから成り立っており、テーマごとに学習を進めることができる			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	性的な事柄に関してストレートに記述されている。イラストは優しい絵柄であるが性器の描写がある。		性的な事柄に関してストレートに記述されている。イラストは優しい絵柄であるが性器の描写がある。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。見開き2ページで1つのテーマについて絵と文で説明する構成が貫かれている。		多色刷りである。見開き2ページで1つのテーマについて絵と文で説明する構成が貫かれている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は9ポイント、行間は4mmである。		本文は9ポイント、行間は4mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	多色刷りのカバー表紙付きである。本表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。		多色刷りのカバー表紙付きである。本表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている。			
備考 (発行年)				(H4)			(H4)

主要教科 [道徳]

図書コード・書名		525	性の絵本3 女と男 ともに生きる
発行者・著者		大月書店	山本 直英 文 木原 千春 画
判型・ページ数・価格		20.7×21.6cm	36ページ 1,600円
採択基準	基本観点		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容		自律的に判断し責任のある行動をするために必要なこと、生命の尊さが取り上げられている。勤労、公共の精神についても触れられている。 関連教科（保健体育）
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮		ページごとに大きな文字でテーマが書かれ、内容に関するイラストも描かれているため、イメージしやすくなっている。
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮		今後の自分自身に関することや経験すること、すでに家族や社会で知り得ていることが扱われているため、興味・関心を持つことができる。
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成		内容を取り扱った上で、どのような自分になりたいか、どのような行動をとっていきたいか、自主性や思考力の育成を図ることができる。
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性		今の自分から大人になった自分、社会の中での自分へと系統立てて、発展させることができる内容である。 全5冊のうちの3冊目である。
	(2) 全体の分量		15のテーマから成り立っており、テーマごとに学習を進めることができる
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵		性的な事柄がストレートに表現されている。文章に合わせた挿絵のため、刺激が強い場合がある。
	(2) 図表、写真等の資料		使用されていない。
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど		多色刷りである。見開き2ページに、文字と絵が半分ずつで構成されている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間		文字の大きさは9ポイント、行間は4mmである。
	(3) 用紙、製本、表紙		多色刷りのカバー表紙付きである。本表紙は厚紙を使用し、上製本のため耐久性に優れている
備考 (発行年)			(H4)